

# 大切な遺跡を未来に残す

取掛西貝塚の調査は、平成11(1999)年に行われた1回目の調査から始まります。平成20(2008)年の5回目の調査では、約1万年前の縄文時代早期の住居や貝塚、そして動物骨集中がみつかりました。

平成28(2016)年から令和元(2019)年には、地元の方々にもご協力いただき、遺跡の内容をさらに詳しく知るための発掘調査などを行い、様々な分析や研究を進めました。その結果、日本全国にたくさんある遺跡のなかでも、特に重要な価値のある遺跡であることがわかり、令和3(2021)年に船橋市の国史跡に指定されました。現在、船橋市では、遺跡の保存と活用に向けて取り組んでいるところです。

## もっと知りたい！ 取掛西貝塚

現在の取掛西貝塚の大部分は、発掘調査後に埋め戻され、畑として耕作されているため、遺跡を見ることはできません。

船橋市の縄文時代を専門とした博物館である飛ノ台史跡公園博物館では、取掛西貝塚の貝層の剥ぎ取りなどを展示しています。是非、訪れてみてください。



貝塚から見つかるのは貝だけではない？何があるかな？

発行 船橋市教育委員会文化課

令和5(2023)年6月5日発行 (第3版)

船橋市湊町2-10-25 電話：047-436-2887



土器や石器は見つかるかな？発掘体験中！



調査・研究の成果を報告書・パンフレットにまとめています



屋外の遺跡展示と博物館で縄文時代を体感！

### 飛ノ台史跡公園博物館

〒273-0001 船橋市海神4-27-2 電話：047-495-1325

### 「ふなばしの遺跡」

#### 好評発売中！！

船橋市の遺跡を豊富な写真でわかりやすく紹介した本です。取掛西貝塚もさらに詳しく解説しています。

A4カラー 44頁／300円

飛ノ台史跡公園博物館、郷土資料館、市内図書館、文化課で販売しています。

### ふなばしの遺跡



### HP・Facebookでも情報発信中！

取掛西貝塚に関する活動や遺跡見学会・講演会などの情報は、文化課のホームページやフェイスブックでお知らせしています。



船橋市文化課

千葉県  
船橋市

国史跡

# とりかけにしかいづか 取掛西貝塚

ってどんな遺跡？



台地上に遺跡が広がっています



ツノガイでつくった小さなビーズ



たくさんの方に参加いただいた遺跡見学会

## 船橋の畑の下に 1万年前の縄文ワールド



「遺跡」と聞くと、どこか遠くにあるもの…そんな風に考える方もいるかもしれません。取掛西貝塚は、飯山満町と米ヶ崎町にまたがる台地上の畠のわざか30cm下のところに長いあいだ眠っていたのです。

約76,000m<sup>2</sup>という広大な遺跡を探る調査が進み、全国的にも貴重な約1万年前の縄文時代早期の遺跡であることがわかり、当時の人々の生活の痕跡が明らかになってきました。この時代の人々の生活はどのような様子だったのでしょうか？縄文時代の世界をのぞいてみましょう！

# 縄文人の暮らし

取扱西貝塚では、約1万年前の縄文時代早期の豊富な住居跡がこれまでに58軒みつかり、東西約500mの範囲に広がる大集落であつたことがわかりました。この集落の大きさは、この時期としては関東最大級です。



## 1万年前の 関東最大級のムラ

取扱西貝塚では、約1万年前の縄文時代早期の豊富な住居跡がこれまでに58軒みつかり、東西約500mの範囲に広がる大集落であつたことがわかりました。この集落の大きさは、この時期としては関東最大級です。



## 貝塚すごいぜ!

取扱西貝塚からは、使われなくなった住居に貝殻などが捨てられてきた貝塚が見つかっています。約1万年前の気候は最終氷期が終わり、気温が上昇はじめましたが、東京湾の海面は今より約40mも低く、海岸は今より遠くにありました。取扱西貝塚の貝は99%が河口に生息するヤマトシジミで、今の地形から想像するよりも遙かに遡ればれたようです。貝塚は縄文人たちが食べ終わった貝殻・骨などを捨てた跡で、通常、土の中では腐ってなくなってしまうものが貝殻のカルシウムを保護されて残っているタイムカプセルなのです。また、貝塚の下からはイノシシやシカの頭の骨を並べた跡が見つかりました。動物儀礼跡だとすれば日本最古のものです！

白く見えるのはヤマトシジミの貝殻です



動物の骨や角で作られた道具は、精巧に加工されたものが出土しました。なかでも針は現在と同じ形をしています。皮などを縫っていたと考えられます。



土器は、縄文時代に初めて作られた道具で、現在の鍋のように主に煮炊きに使われていました。大量に出土したシジミは煮込んでスープにしていましたのでしょうか。取扱西貝塚の土器は関東各地の特徴を持ったものがあります。どうやらよそから運ばれてきた土器もあるようです。取扱西貝塚は、各地の人々が交流した場所だったのかもしれませんね。

動物の骨や角で作られた道具は、精巧に加工されたものが出土しました。なかでも針は現在と同じ形をしています。皮などを縫っていたと考えられます。